

第18回 埼玉アスレチック・リハビリテーション研究会のご案内

謹啓 初夏の候、先生方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
昨年まで新型コロナウイルス蔓延防止のためオンラインでの開催でしたが、今年度の第18回埼玉アスレチック・リハビリテーション研究会は2019年以來の対面にて下記のように開催いたします。
久しぶりに皆様方に直接お会いできることを楽しみにするとともに、多くの関係職種の方々にご参加いただき、闊達な討論の場になることを期待しております。
皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

敬具

第18回埼玉アスレチック・リハビリテーション研究会会長 仁賀定雄
(JIN 整形外科スポーツクリニック院長)

1. 日時 令和6年9月29日(日) 14:00~17:30

2. 内容

【開会の辞】 14:00~

【シンポジウム】 14:05~15:25 座長 仁賀定雄

テーマ:「肉離れの手術と術後リハビリテーション」

- ①大胸筋腱(国立スポーツ科学センター 中嶋耕平)
- ②大腿直筋腱近位(帝京大学 深井厚:試合帯同の場合ビデオ講演)
- ③大腿直筋腱遠位(筑波大学 兵頭康次郎)
- ④ハムストリング腱近位と遠位(川口工業総合病院 吉村英哉)
- ⑤小殿筋腱大転子付着部(コペンハーゲン大学ホルミック教授の手術の紹介:
JIN 整形外科スポーツクリニック 仁賀定雄)

⑥討論

【一般演題】 15:35~16:15 座長 菱沢利行

募集中(下記の「8. 一般演題応募方法」をご参照ください。)

※口述発表4題程度を予定

【特別講演】 16:25~17:25 座長 金岡恒治

題名『最新の肉離れの診断と保存療法・手術療法』

演者 仁賀定雄 (JIN 整形外科スポーツクリニック院長)

肉離れは近年ヨーロッパ(特にフィンランド)でタイプⅡ-3度に対する手術が盛んに行われるようになりました。大腿二頭筋 TypeⅡ-3度は再受傷すると1年以上長引く例があるので、特に大腿二頭筋 TypeⅡ-3度の再受傷には手術を考慮する必要があります。一方で手術には感染や神経損傷などの合併症も発生します。

今肉離れの治療は世界が変わる真っ只中にいます。

これまでの経験と合わせて、今後世界が変わる可能性がある最新の情報を講演したいと思います。

今年1月デンマークで診療・手術を見学したホルミック先生(グロインペイン研究の第一人者)の中殿筋腱・小殿筋腱大転子付着部手術は術前診断、手術とも衝撃でした。動画を撮影しており、ホルミック先生からセミナーでの動画使用の許可を得ていますので、皆さんにホルミック先生の診断と手術を紹介したいと思います。

3. 会場 大宮呉竹医療専門学校 多目的ホール

(住所:埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-185-1 TEL:048-658-0001)

(JR「大宮」駅 西口徒歩5分)



4. 参加費 一般 3,000 円 学生 1,000 円
5. 定員 150 名 (会場の座席数が限られておりますのでご了承下さい)
6. 認定単位 (予定)

日本整形外科学会教育研修 1 単位 分野番号[2] 又は[S]スポーツ医(申請中)
日医認定健康スポーツ医 1 単位(申請中)

※日本整形外科学会教育研修単位取得希望の先生は、参加費とは別に受講費 1,000 円を徴収させていただきます

7. 参加申し込み方法

下記フォームに入力をお願いいたします

<https://forms.gle/jnBvL4d9vVUhT9ND6>



締め切り:令和 6 年 9 月 21 日(土)

8. 一般演題応募方法

事務局宛にメールにて、①演題名②発表者名③発表者所属先④メールアドレスを記載し応募してください。
応募者多数の場合は選考させていただく場合がございます。

締め切り:令和 6 年 8 月 31 日(土)

<後援> 埼玉県整形外科医会、埼玉県健康スポーツ医会、埼玉県スポーツ協会、
埼玉県理学療法士会、埼玉県鍼灸師会(予定)

事務局:埼玉医科大学かわごえクリニックリハビリテーション科 担当 名塚 健史
TEL: 049-238-8292 FAX: 049-238-8273 E-mail:kcreha@saitama-med.ac.jp